

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	cocoakidsはしま		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 31日		～ 2026年 3月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2026年 1月 31日		～ 2026年 3月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	法人内の全事業所職員が集まる研修が年2回以上開催されており、法令研修だけでなく、各事業所で発生した事例についての検討会や外部講師による講習などを行っている。	定期的に清掃が行われており、事業所内が清潔に保たれている。	反省会で出た意見についての振り返りが行えていないことが多く、時間の確保が必要。
2	定期的に活動の様子などのInstagramを使い発信している点。	支援後の反省会の充実化を図り、様々な意見が出やすい雰囲気作りや、進行の仕方について工夫している。	ヒヤリハットを法人内の全事業所で共有し、同じことが起こらない為の体制づくりを意識していく。
3	活動プログラムについて、職員全体で共通認識を持ちながら支援を行うことができています。	認知機能トレーニングを毎月で内容を変え、支援の充実化を図っている。	引き続き、子どもの支援方法について話し合い、よりよい支援ができるようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	反省会で出た意見についての振り返りが行えていないことが多く、必要だと感じる。	振り返りの時間が確保できていない。	振り返りを行う時期を明確に決め、反省会などの時間に組み込む。
2	日々の記録をとることはできているが、利用児についての行動記録などを取りながら支援に繋げていくことが必要と感じる。	記録から、次の支援に繋げていく仕組み作りが十分でない。	定期的なモニタリングを行う時期を明確にする。
3	保護者様や外部機関との連携不足により、子どもが通う場所によって支援内容が異なり、混乱させてしまうことがあった。	学校や保護者様との関わりが希薄になっている場合がある。	どのお子様についても、保護者様やお子様に関わる外部機関との連携を密にしていく。